

# 工業部会 通信

(発行)  
かながわ経済新聞合同会社  
〒252-0239  
相模原市中央区中央3-12-3  
商工会館本館1階  
プリントしてご自由にお  
読みください。

かながわ経済新聞  
KANAKAKEI

## 「ロボット・ガーデン」開催 次世代技術に触れる

### ドローン製作教室も 関心高く 150人来場

さがみはらロボットビジネス協議会(渡辺将文会長、事務局「相模原商工会議所」)は8月20日、相模原市と共催で「さがみはらロボット・ガーデン」を開催した。



盛況だった子ども向け教室

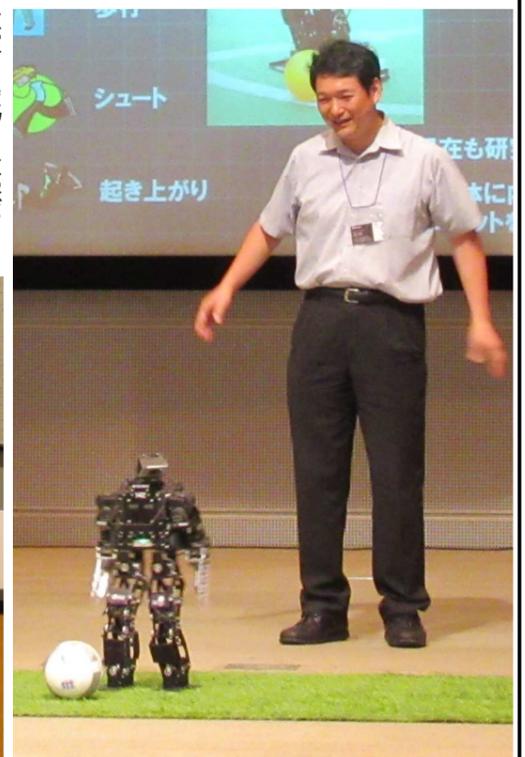
このイベントは米シリコンバレーにある体験型のロボット研究拠点「ロボットガーデン」をモデルにしたもの。地域の企業や市民へのロボット啓蒙と活用促進を目的に初開催された。午前9時から午後6時まで、会場の産業会館ではロボット展示や子ども向けのプログラミングも

### さがみはらロボ協議会

基調講演では、シリコンバレーロボティクスのアンドラ・キーイ氏や東京大学佐藤知正名誉教授による教育へのロボット利用をテーマとした講演が行われた。



キーイ氏も参加したパネルディスカッション



ロボットの実演も行われた

## 「汎用人工知能と近未来」 ドワンゴの山川氏講演



講演する山川氏

近未来技術研究会(田森幸一会長)は8月23日、ドワンゴ人工知能研究所の山川宏氏を招き「汎用人工知能と近未来社会」と題した講演会を開いた。

山川氏は、「汎用人工知能の誕生によって、AIは多角的な問題解決能力を自動的に獲得するようになる」とし、AIがAIを作り出すことによる急激な開発スピードの加速化が予測されると話した。

また、今後AIによる社会への影響について、医療や科学分野の発展につながる一方で、制御不能になった場合のリスクも指摘。犯罪・軍事・中毒などの危険利用などのリスクの存在についても触れた。

ドワンゴ人工知能研究所は2014年10月にドワンゴ社内に設立された研究所。全脳アーキテクチャや汎用人工知能に関する研究を、産学官を含むさまざまな機関と連携して進めている。

## 精密コバヤシ 自社商品 あおりの鉄人」 土木事務所に納入

コバヤシ精密工業(南区大野台)が昨年、自社ブランド製品として発売したトラック用安全具「あおりの鉄人」がこのほど、相模原市の中央、南土木事務所に納入された。自治体の採用は初めて。

同製品は、金属加工業の同社にとって初めての本格的な自社製品。屋根なしタイプのトラックの荷台部に取り付ける。荷役作業する際、転落の危険がある「あおり」の上足をかけることなく安全に作業できる。物流業界では年々、事故防止のための設備の需要が高まっており、トラックからの転落・墜落災害も例外ではない。開発では、「実際に足場を使う現場の人たちがストレスなく使える足場」を目標に、実際に運送業者へのヒヤリングを

大企業並みの  
充実した  
福利厚生を

# あじさいメイツ

新規会員  
募集中

相模原市の支援による安心経営

市内1,550事業所  
18,200人加入

人材の確保

社員の活力アップ

企業価値の向上

会費はひとり  
月額400円

様々な  
給付制度を  
用意!

市内各所で  
健康診断を  
実施!

提携施設が  
会員価格で  
利用できる!

お問い合わせ 公益財団法人相模原市勤労者福祉サービスセンター (愛称: あじさいメイツ) TEL 042-775-5505

あじさいメイツ 検索